

信州上田発！
住宅版



大地の再生

講座

日時／2025年6月16日（月）9時00分集合

場所／上田市別所温泉のお家

参加費／3,800円

【本来の大地とは、雨のときも、晴天のときも、地上と地下の空気と水が浸透・循環し、清々するような対流が補償されたもので、その循環する大地こそが、あらゆる場所に息づいていた日本の元環境であったはず。どの地域でも青々とした草と木におおわれた、海山の幸に恵まれた風土でした。今の日常的に切迫する社会環境問題を、こども達の目線に立ち返って見つめ直し、今すぐに取り組める足元からの小さな環境改善の「気持ちと術」を日々の学びと実践に、取り組んでみませんか】※

※引用文献：矢野智徳、大内正伸著「大地の再生」実践マニュアル 農文協

講師：



赤尾和治さん akao kazuharu

（一般社団法人 大地の再生 理事、（有）アートランド代表）

長野県生まれ。1985年、丸子実業高等学校卒業後「泉園」入社。

1987年、上小職業訓練高等学校卒業。1995年「アートランド」として造園業を開業し、2001年、有限会社アートランド設立。2015年頃、矢野智徳さんに出逢い、衝撃を受ける。2017～2020年、一般社団法人「大地の再生 結の杜づくり」理事。現在、自身の会社と並行して「大地の再生 関東甲信越支部」の一員として活動。2023年より大地の再生 関東甲信越 支部長。

開催時間：9:00～16:00位まで

持ち物：汚れてもいい服装、長靴、軍手、帽子、水筒、タオル、着替え、飲み物や軽食、移植ゴテ、あれば手道具（手ノコ、剪定バサミ、スコップ等）

昼食：各自お持ちください。

定員：20名（お子様は無料ですが、必ず保護者同伴で保護者の方は参加費が必要です）

申し込み：参加ご希望の方は下記事務局までご連絡をお願いいたします。

漬物樽（梅を漬けていた樽）の要不要も申し込み時にお知らせください。

その他：小雨決行です。

参加当日に体調が優れない場合は、直前でも結構ですのでキャンセルの連絡をお願いします。

主催：大地の再生を守る会

事務局：片倉 090-5570-6823

kukuhana1981@gmail.com

お土産です！

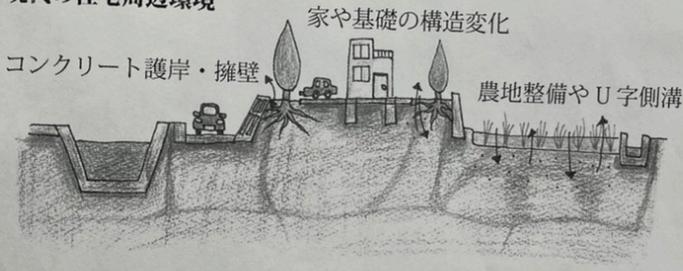


漬物樽（蓋、落し蓋付）
参加者で必要な方に写真の漬物樽差し上げます。
サイズは直径50cm位、高さ50cm位です。

昔の住宅周辺環境



現代の住宅周辺環境



『昔と現代の住宅周辺環境の違い』

絵の中の矢印が風の流れです。

昔の住宅周辺は土の部分が多く、風通しが良かったです。敷地まわりが自然石の石垣や垣根など、隙間のある材料でまとめられ、常に空気が流れが保たれていました。植栽も細根が発達した健全な状態で、地面の空気通しに一役かかっていました。このように昔の住宅周辺は山里のような微生物の豊かな土壌が広がっていたのです。

現代の住宅環境はコンクリート、ベタ基礎で、地面に負荷を与えてしまっています。敷地まわりはコンクリートで固められ、庭に木を置くことは少なく、むしろ邪魔者扱いされて切られてしまいます。微生物の棲家は少なく、土壌中の多様な微生物群が形成されない、呼吸しない大地となってしまいました。

Map

